

地域住民による
地域のための

社協支部

「社協支部」は、市社協と連携して地域の福祉活動を推進する、地域住民により組織される団体です。

恵那市内には13の社協支部があり、地域の特性を活かしながら地域内の福祉課題やニーズなどに対して、主体的・自発的に取り組んでいます。

社協支部では、地域のみなさまの参加と協力により、高齢者・障がい者・子育て中の方を対象とした各種サロン、ひとり暮らし高齢者交流会など、それぞれの地域に合わせたきめ細やかな地域福祉活動を実施しています。



三郷支部 ひとり暮らし高齢者と小学生の交流会の様子



申原支部 福祉活動ボランティア交流会の様子



笠置支部 民生児童委員・福祉委員情報交換会の様子

地域福祉課題の解決に向けた
地域福祉懇談会を開催します

令和5年度からの5カ年計画として市と社協が協力し、「第4次恵那市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定しました。地域福祉懇談会では市内13地区の地区計画への取り組みを具体的に検討・推進する機会として開催しています。



地区計画

13地区の「めざす姿」に向かって、各地区で福祉のまちづくりを推進しています。市内13地区の地区計画は下記二次コードよりご確認できます。



地域の皆様からのアイデアやご協力をいただき、多くの地区で新たな取り組みにつながっています。

地域福祉懇談会がきっかけで取り組みが始まった活動



岩村地区 食を通じた交流機会“おしろやま食堂”



東野地区 民生児童委員とケアマネの情報交換会